

[ご意見 24]

審議会理事による売却の機関決定を知り、PTAの声、意見をまったく無視したやり方に憤りを感じます。ただどうい結果になると、残念な気持ちと同時に、今までこの問題の解決に向けて真剣に取組まれ、矢面に立たれてきた足立会長以下タスクフォースの方々には、あらためて感謝しています。

さて、今までの議論を振り返ってみた時、ひとつ大きな視点が抜けているのではないかと思います。確かにこの問題が起きてから今まで、様々な議論をしてきました。しかしこれらは全て学校、保護者、審議会間との議論です。

生徒達はこの問題について、どう感じ、どう考えているのでしょうか。

自分達の学校の問題について、彼ら自身がどう考えて、今後どのように行動して行きたいのか、意見を聞くべきです。

そしてその意見を尊重すべきだと思います。

子供を巻き込むことには賛成できない、という意見があるかもしれません。しかし、それは違うと思います。

小学校低学年ならいざ知らず、高学年であれば、物事に対する考え方や意見も持っています。

独立した人格として認めるべきです。

なにより、この問題については彼らが当事者ではないでしょうか。

彼らにも発言のチャンスを与えるべきです。

[ご意見 25]

審議会は、保護者への説明会終了後に売却を強行するという噂が現実となってしまいました。

9月24日付けの週刊NY生活の記事を拝見いたしました。

BSA校へのリースそしてスクールバスのシェアリング。

とてもいいお話でした。

坂本会長が約束してくださったにもかかわらず、なぜ検討していただけなかったのでしょうか。

校長先生やPTAとの約束を守らない審議会が、なぜ相手校との約束だけは守ろうとされるのでしょうか。

私には、理解できないことばかりです。

PTAタスクフォースの皆様のここ数ヶ月のご尽力に心より感謝いたします。

足立会長が、引責辞任されるご意向を示されているとうかがいました。事実でしょうか。何の責任でしょうか。

確かに心身ともにお疲れになられたことと思います。

出来ることならこれからも私達の代表としてお力をお貸しいただけないでしょうか。

私は、これで終わったとは思っておりません。

相手校には誠意を尽くしてお詫びした上で、BSA校と同様にリースという条件で再考していただけないのでしょうか。

本来、子供達の為に協調すべき審議会とPTAが対立を続けることが残念でなりません。